

Japan Color 認証セミナー ～認証取得の手順をわかりやすく徹底解説～ を全国で開催

一般社団法人日本印刷産業機械工業会

一般社団法人日本印刷産業機械工業会（住所：港区芝公園、会長：宮腰 巖）では、オフセット印刷の標準色である Japan Color をもとに認証する Japan Color 認証制度を 2009 年に開始し、今年で 7 年目を迎えます。

認証取得された企業様からは、標準化による印刷品質の安定や社員のスキルアップ、さらには実際に売上拡大にもつながったという声をいただいております。

そこでこの度、Japan Color 認証制度を取得していただくためのコツとメリットをわかりやすく、事例を交えて徹底解説します。Japan Color 認証制度に興味はあるが認証取得することに不安をお持ちの企業の方や取得のメリットがいまひとつわからないという企業様には絶好の機会であると考えております。

今年度は、セミナーを受講された企業様限定の「標準印刷認証 3 ヶ月集中取得支援パッケージ」をご用意しました。申請から 3 ヶ月で取得できるように、事務局から電話およびメールでアドバイス等を無料で行うサービスです。

<セミナー内容（予定）>

- ・ Japan Color とは
- ・ Japan Color 認証取得のメリット
 - ① 認証取得企業様の声
 - ② Japan Color が創り出す印刷の価値向上
 - ③ Japan Color 認証取得を 100%有効活用するには
- ・ Japan Color 認証取得のコツ
 - ① 申請書類の作り方
 - ② スムーズな器差確認の方法
 - ③ チャート作成時の留意点
 - ④ 現地審査（現場確認）の事例と留意点

（セミナー風景）



<セミナー開催日時・会場>

	開催日	セミナー 開催時間	地域	会場	会議室名	住所	定員
1	2016/6/16(木)	14:00～16:30	大阪	新大阪丸ビル新館	904	大阪府大阪市東淀川区 東中島1丁目18番27号 新大阪丸ビル新館	50人
2	2016/6/17(金)	14:00～16:30	名古屋	ウインクあいち	1208	愛知県名古屋市中村区 名駅4丁目4-38	50人
3	2016/6/24(金)	14:00～16:00	東京 (経営者様限定)	JPMA	会議室	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4階	20人
4	2016/6/30(木)	14:00～16:30	広島	RCC文化センター	605	広島県広島市中区橋本町 5-11	30人
5	2016/7/1(金)	14:00～16:30	福岡	エイムアテイン	5A	福岡県福岡市博多区博多駅前 3丁目25-24 八百治ビル5F	25人
6	2016/7/8(金)	14:00～16:30	東京 (現場責任者様限定)	JPMA	会議室	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4階	20人
7	2016/9/1(木)	14:00～16:30	大阪	新大阪丸ビル新館	405	大阪府大阪市東淀川区 東中島1丁目18番27号 新大阪丸ビル新館	50人
8	2016/9/2(金)	14:00～16:30	名古屋	ウインクあいち	1208	愛知県名古屋市中村区 名駅4丁目4-38	50人
9	2016/9/9(金)	14:00～16:30	東京	JPMA	会議室	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4階	20人

<セミナー申し込み方法>

- ・Japan Color 認証制度ホームページのお問い合わせフォームからお申し込みください。
→下記 URL のお問い合わせフォーム内の「お問い合わせ内容」欄に「〇月〇日 △△セミナー参加希望」とご記入の上、お申し込みください。(例:「6月16日 大阪セミナー参加希望」など)

http://www.jpma-net.or.jp/form/japancolor_inquiry.php

- ・参加費は無料ですので、一社あたり何名様でもお申込みいただけます。
- ・お申込数が定員に満たない場合は、開催を中止する場合がございます。

<Japan Color 認証制度とは>

従来、印刷業界では、印刷会社ごとに独自の印刷色の基準を設けており、同じデータでも印刷会社が変われば色が合わないというのが実情でした。そのような状況の中、オフセット印刷における印刷色の標準的な基準として Japan Color が策定され、その普及と実効性のあるものにするため「Japan Color 認証制度」が創設されました。

Japan Color 認証制度は、標準印刷認証、マッチング認証、プルーフ運用認証、プルーフ機器認証からなります。

● 「標準印刷認証」とは

標準印刷認証は、印刷工場における印刷機械のメンテナンスと数値管理等によって、安定した品質の印刷物を作成できる工程管理能力について認証します。

審査にあたっては、申請工場が印刷物を認証基準に適合させる能力と、5,000 枚の連続印刷において

安定した品質の印刷物を作成できる能力等を有しているかどうかを判定します。

【現在の取得状況】2016年3月末現在の認証取得 182工場

●「マッチング認証とは」

マッチング認証は、標準印刷認証を取得していることを前提に、高度なカラーマネジメント技術を駆使して、印刷物の色を認証基準値の許容幅に入れることができる能力等について認証します。このため、難易度は標準印刷認証と比べてかなり高いものとなります。

【現在の取得状況】2016年3月末現在の認証取得 43工場

●「プルーフ運用認証」とは

プルーフ運用認証は、デザイン会社や印刷会社が、個々のプルーフ機器（見本出力機器）のメンテナンスや適正な運用を行うことにより、信頼性の高いプルーフ（見本出力物）を安定的に出力できる能力等を認証するものです。原則として、プルーフ機器認証を取得した機器を使用して運用認証を申請することになります。

【現在の取得状況】2016年3月末現在の認証取得 82件

●「プルーフ機器認証」とは

プルーフ機器認証は、プルーフ機器が、印刷用途に使用できる信頼性の高いプルーフ（見本出力物）を安定的に出力できる機能があるかどうかを認証します。審査にあたっては、プルーフ機器、RIP（出力のためのソフトウェア）、プルーフ用紙の3つの組合せで判定します。

【現在の取得状況】2016年3月末現在の認証取得 84件

<Japan Color 認証制度 取得の5つのメリット>

Japan Color 認証制度を取得することにより、以下のメリットがあります。

①企業イメージの向上

ISO 準拠の認証を取得することにより、印刷物およびプルーフを作成するうえでの高い能力をアピールできます。

②印刷品質の安定

標準化により、品質の安定した印刷物がスピーディーに作成できます。

③スキルアップ

標準化を全社的に進めることにより、社員のスキルアップができます。

④コストダウン

標準的な印刷条件を基準に印刷することにより、損紙およびインキ使用量等の削減につながり、生産性向上による経費削減が期待できます。

⑤取引上の優位性

印刷基準が顧客等との取引条件や入札条件などになった場合、有利な取引が可能になります。

<標準印刷認証 都道府県別取得数>

標準印刷認証の都道府県別取得件数は、東京が45件で最も多く、埼玉28件、大阪19件と突出しています。続いて千葉、神奈川、京都、宮城、新潟、静岡で多く取得されています。未取得は13県あり、秋田、栃木、福井、三重、奈良、鳥取、島根、徳島、高知、佐賀、長崎、大分、宮崎となっています。

2016年3月末現在の認証取得 182工場



東京都	45	兵庫県	3	熊本県	1
埼玉県	28	岡山県	3	沖縄県	1
大阪府	19	山形県	2	秋田県	0
千葉県	6	福島県	2	栃木県	0
神奈川県	6	富山県	2	福井県	0
京都府	6	山梨県	2	三重県	0
宮城県	5	滋賀県	2	奈良県	0
新潟県	5	和歌山県	2	鳥取県	0
静岡県	5	山口県	2	島根県	0
群馬県	4	鹿児島県	2	徳島県	0
石川県	4	青森県	1	高知県	0
長野県	4	岩手県	1	佐賀県	0
愛知県	4	茨城県	1	長崎県	0
福岡県	4	広島県	1	大分県	0
北海道	3	香川県	1	宮崎県	0
岐阜県	3	愛媛県	1	韓国	1

<標準印刷認証取得企業様へのアンケート結果>

標準印刷認証の取得企業様(73工場)へアンケートを実施した結果、企業様から「品質に対する社員の意識レベルが向上した」「工程が安定化して標準化が進んだ」といった声が多数寄せられ、好評を得ています。

(1) 取得動機 複数回答 (有効回答数: 73)

取得動機	回答数	割合
標準化して色品質を安定化したかったから	60	82.2%
社員のモチベーションをアップしたかったから	42	57.5%
認証取得して社外に対して品質での優位性を持たせたかったから	42	57.5%
印刷基準をJapan Color認証基準に統一したかったから	38	52.1%
クライアントにアピールし、受注拡大を図りたかったから	34	46.6%
生産性向上・コストダウンを図りたかったから	24	32.9%
クライアント等からJapan Color基準での印刷を要望されたから	6	8.2%
クライアントから取得を要望されたから	5	6.8%
社員の教育の為	4	5.5%
競合会社が取得したから	3	4.1%

(2) 取得発案者 複数回答 (有効回答数 : 73)

取得発案者	回答数	割合
経営者トップ	41	56.2%
工場長・製造部長	19	26.0%
現場責任者	6	8.2%
営業責任者	3	4.1%
製版部	3	4.1%
品質管理責任者	2	2.7%

(3) 取得難易度 (有効回答数 : 71)

取得難易度	回答数	割合
かなり難しかった	5	8.6%
難しかった	40	69.0%
まあまあ	24	41.4%
特に苦勞しなかった	2	3.4%

Japan Color 認証制度に関するお問合せ先

(一社) 日本印刷産業機械工業会 Japan Color 認証制度事務局
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401-2 号室
TEL.03-6809-1617 / FAX.03-3434-0301